

財政見通しの見直しについて

令和4年9月

奥州市財務部財政課

1 計画期間

- (1) 中期財政計画 令和2年度から令和8年度まで（7年間）
- (2) 長期財政見通し 令和2年度から令和18年度まで（17年間）

2 計画目標

「財政健全化に向けた取組を強化するとともに、その成果を着実に反映させながら収支均衡を目指します。」

(1) 計画指針

- ①財政健全化重点項目を設定し、その効果額を反映することで財源不足額の圧縮を図ります。
- ②起債借入額については、起債償還額を下回ることとし、起債残高の減少を図ります。
- ③財政調整基金については、標準財政規模の10%程度の残高を堅持します。
- ④地域振興基金※を活用し、人口減少対策事業の確実な推進を図ります。
- ⑤減債基金とその他特定目的基金の積極的な活用を図ります。

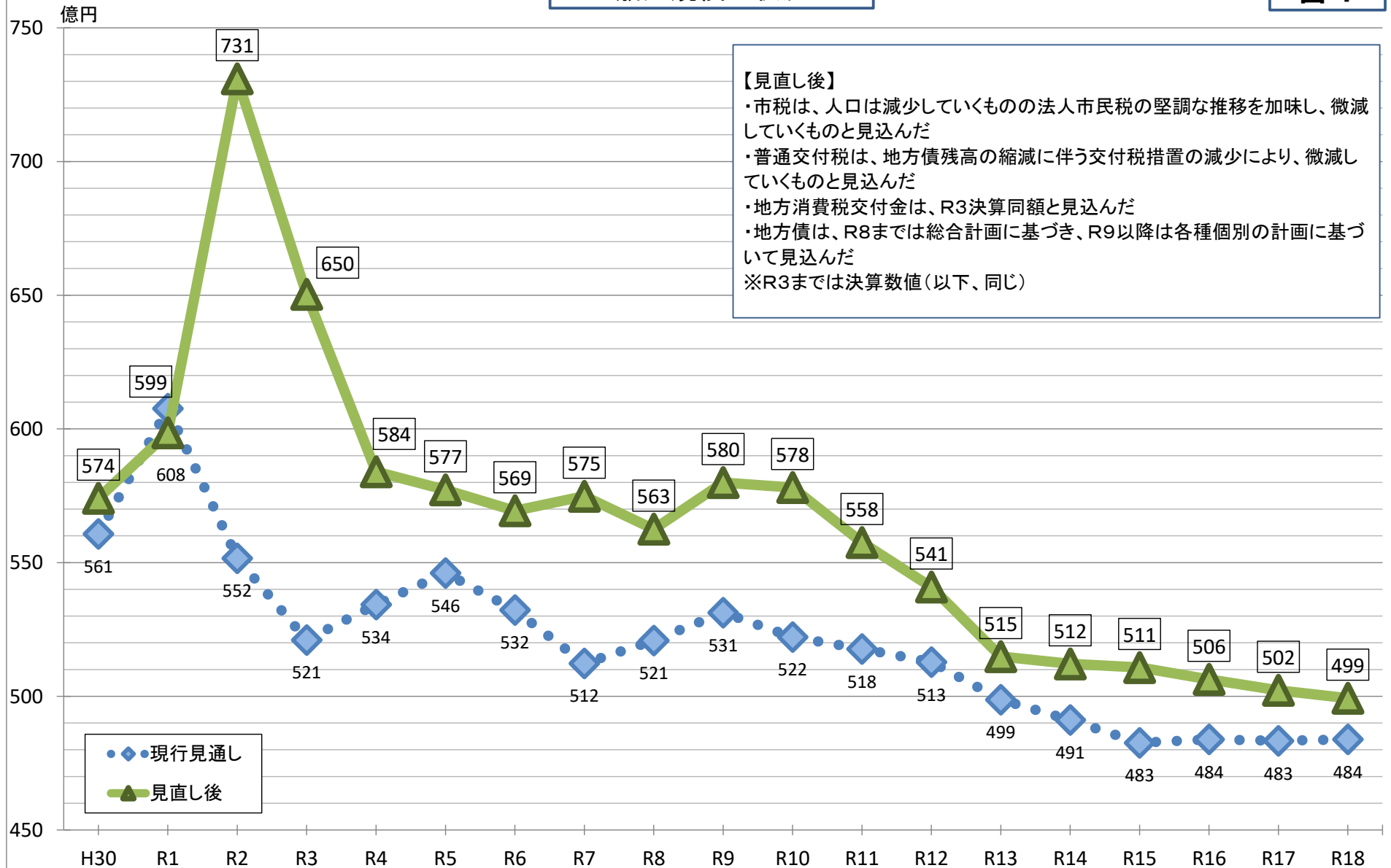
※ 地域振興基金
地域住民の連帯の強化、地域振興等に要する経費の財源のための基金。
原資は合併特例債を活用している。

(2) 数値目標 【目標年次：令和8年度】

- ①実質公債費比率については、18%未満を維持します。【R3：15.0%】
- ②将来負担比率については、令和3年度と同水準とします。【R3：48.8%】
- ③財政調整基金の残高については、約60億円を確保します。

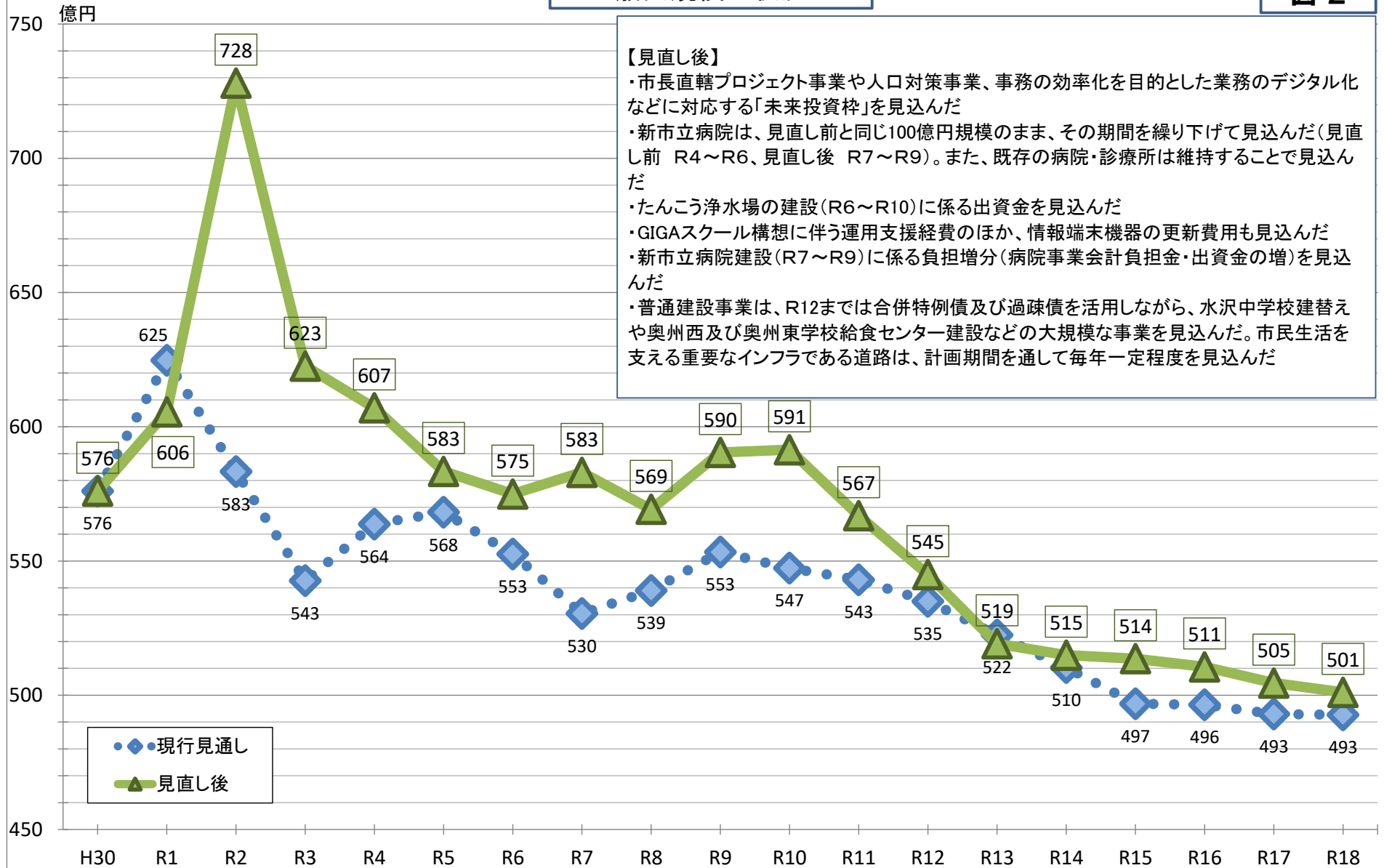
歳入規模の状況

図 1



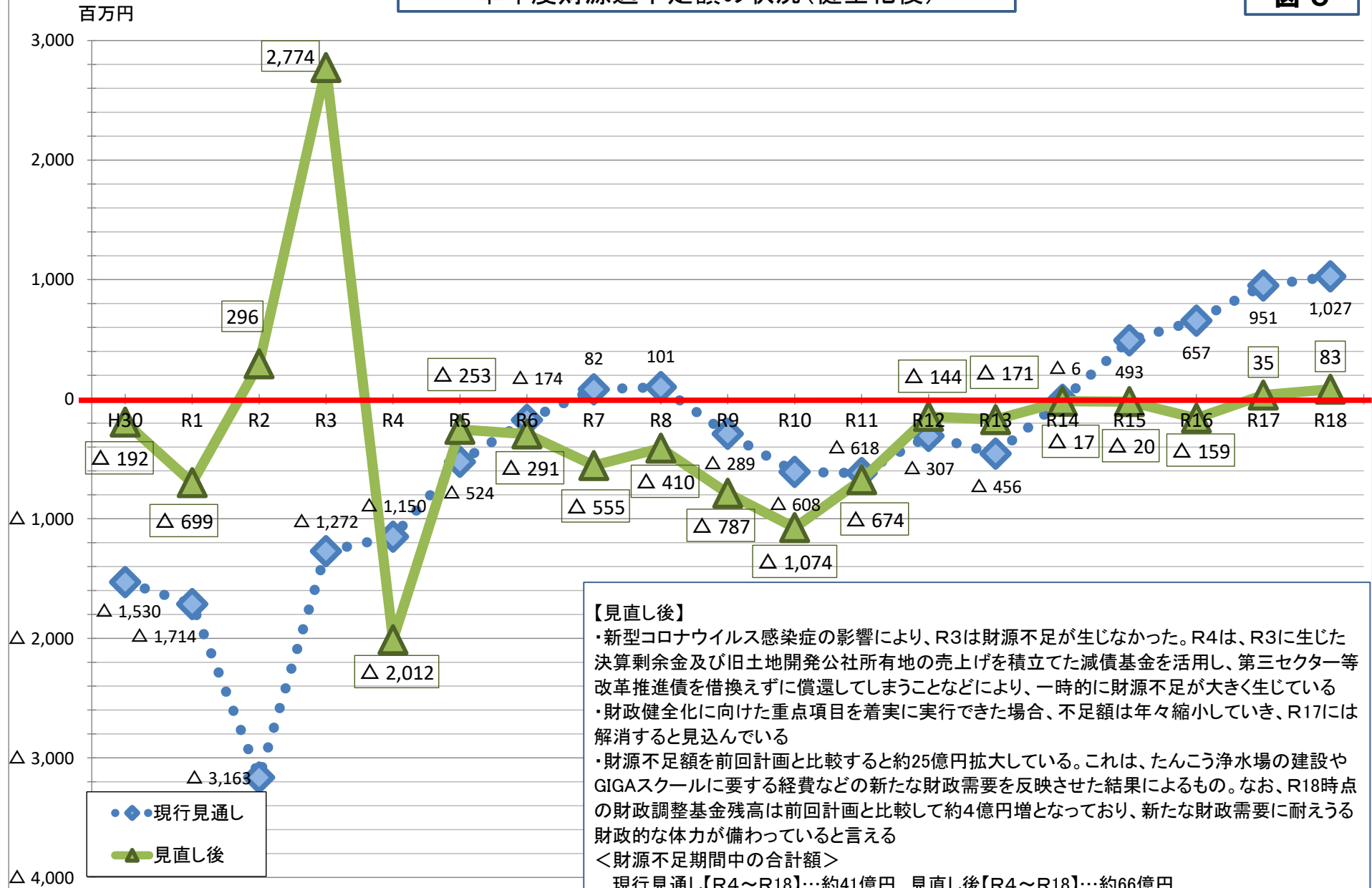
歳出規模の状況

図 2



単年度財源過不足額の状況(健全化後)

図 3



財政調整基金残高の推移

図 4

